

2023年度（令和5年度）

1. セミナー

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師
<p>2023年 5月26日(金) セミナーV1</p> <p>Hybrid開催 Online 325名 会場参加 26名</p>	<p>相分離がもたらす医療・創薬の新展開</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・生物学的相分離：最近の研究動向と創薬に向けた取り組み ・シャペロンによるタンパク質集合とフォールディングの制御機構 ・細胞内相分離への物質科学からのアプローチ ・光遺伝学を用いたTDP-43の相転移操作で探るALS病態 ・piRISC機構における相分離依存的非膜オルガネラ形成とその機能 ・相分離によるオートファジー制御 ・ユビキチン創薬の最新動向とLLPS創薬の可能性 ・おわりに 	<p>京都大学大学院生命科学研究科 准教授 吉村 成弘 奈良県立医科大学医学部 准教授 森 英一朗</p> <p>—講 師—</p> <p>京都大学大学院生命科学研究科 准教授 吉村 成弘 奈良県立医科大学 医学部 准教授 森 英一朗 徳島大学 先端酵素学研究所 教授 齋尾 智英 広島大学大学院統合生命科学研究科 助教 渡邊 千穂 国立遺伝学研究所 発生遺伝学研究室 特命准教授 浅川 和秀 東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻 教授 塩見 美喜子 北海道大学 遺伝子病制御研究所 教授 野田 展生 東京大学医科学研究所 基礎医化学部門 教授 佐伯 泰 奈良県立医科大学 医学部 准教授 森 英一朗</p>
<p>2023年 7月20日(木) セミナーV2</p> <p>Hybrid開催 Online 316名 会場参加 41名</p>	<p>発達障害の病態解明へ：基礎と臨床をつなぐ研究最前線</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・マウス・細胞モデルからの発達障害の病態解明 ・発達障害の理解に向けて：分子と行動を繋ぐアプローチ ・マウスにおける養育・社会行動のオキシトシンによる制御 ・脳回路マーカーからみる発達障害：疾患横断性と異種性の理解に向けて ・社会的コミュニケーションの障害の分子病態解明と治療薬開発 ・発達障害の病態解明を目指して～自閉スペクトラム症（ASD）の臨床からみえてくるもの～ ・おわりに 	<p>国際電気通信基礎技術研究所（ATR）脳情報通信総合研究所 所長 川人 光男 理化学研究所 脳神経科学研究センター チームリーダー 石田 綾</p> <p>—講 師—</p> <p>ATR脳情報通信総合研究所 所長 川人 光男 神戸大学大学院医学研究科 教授 内匠 透 理化学研究所 脳神経科学研究センター チームリーダー 石田 綾 理化学研究所 生命機能科学研究センター チームリーダー 宮道 和成 東京都立大学人文社会学部人文科学研究科 教授 橋本 龍一郎 浜松医科大学精神医学講座 教授 山末 英典 公益財団法人神経研究所 理事長 加藤 進昌 理化学研究所 脳神経科学研究センター チームリーダー 石田 綾</p>
<p>2023年 9月12日(火) セミナーV3</p> <p>Hybrid開催 Online 331名 会場参加 38名</p>	<p>第9回 がんシリーズ 理想的ながん免疫療法の展開 —がん免疫プレジジョン医療—</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに 	<p>国立がん研究センター研究所・名古屋大学大学院医学系研究科 分野長・教授 西川 博嘉 京都大学大学院医学研究科 教授 上野 英樹</p> <p>—講 師—</p> <p>国立がん研究センター研究所・名古屋大学大学院医学系研究科 分野長・教授 西川 博嘉</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・免疫チェックポイント分子の作動メカニズム ・腸内細菌叢と肥満関連肝がん～腸内細菌関連物質の肝移行によるがん微小環境形成～ ・免疫ゲノム解析による腫瘍微小環境の免疫抑制機構の解明 ・腫瘍微小環境のB細胞 ・がん免疫病態の多様性とその制御：複合がん免疫療法の開発 ・Conditional Activation of Antibody Therapeutics in the Tumor Microenvironment ・合成生物学的アプローチによるがん免疫療法の進化 ・おわりに 	<p>東京大学定量生命科学研究所 教授 岡崎 拓</p> <p>大阪公立大学大学院医学研究科 教授 大谷 直子</p> <p>国立がん研究センター研究所・名古屋大学大学院医学系研究科 分野長・教授 西川 博嘉</p> <p>京都大学大学院医学研究科 教授 上野 英樹</p> <p>国際医療福祉大学大学院医学研究科 教授 河上 裕</p> <p>中外製薬株式会社 トランスレーショナルリサーチ本部 本部長 井川 智之</p> <p>慶應義塾大学医学部 先端医学研究所 教授 籠谷 勇紀</p> <p>京都大学大学院医学研究科 教授 上野 英樹</p>
<p>2023年 11月21日(火) セミナーV4</p> <p>Hybrid開催 参加者 265名 会場 34名</p>	<p>組織再構築の制御と破綻～健康・未病・疾患～</p> <p style="text-align: center;">—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・細胞死を起点とする組織再構築と代謝性疾患 ・イメージングで捉えた種々の病態誘導マクロファージ ～未病段階での制御に向けて ・がんによる線維性間質の組織再構築とその人為的制御の試み ・正常上皮細胞と変異細胞間に生じる細胞競合～がんの未病の理解を目指して ・疾患関連エクソソームから解析する臓器連関制御と破綻 ・多病の基盤となる組織再構築の制御機構 ・内分泌代謝学からみた組織再構築 ・おわりに 	<p>九州大学大学院医学研究院病態制御内科学分野 (第三内科) 主幹教授 小川 佳宏 名古屋大学環境医学研究所 教授 菅波 孝祥</p> <p style="text-align: center;">—講 師—</p> <p>九州大学大学院医学研究院病態制御内科学分野 (第三内科) 主幹教授 小川 佳宏 名古屋大学環境医学研究所 分子代謝医学分野 教授 菅波 孝祥</p> <p>大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学教室 教授 石井 優</p> <p>名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍病理学 教授 榎本 篤</p> <p>京都大学大学院医学研究科 分子生体統御学講座 分子腫瘍学 教授 藤田 恭之</p> <p>東京大学先端科学技術研究センター 細胞関連医科学分野 教授 星野 歩子</p> <p>千葉大学大学院医学研究院 教授 眞鍋 一郎</p> <p>九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学分野 (第三内科) 主幹教授 小川 佳宏 名古屋大学環境医学研究所 分子代謝医学分野 教授 菅波 孝祥</p>
<p>2024年 1月19日(金) セミナーV5</p> <p>Hybrid開催 Online 324名 会場参加 54名</p>	<p>色々な器官を創る・培う・繋ぐ ～Organ Multiverse～</p> <p style="text-align: center;">—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・オルガノイドが切り拓く消化器領域研究 ・呼吸器オルガノイドを使った組織幹細胞研究と疾患モデル ・生殖系オルガノイドの構築と利用 ・泌尿器系臓器オルガノイドの作製 	<p>慶應大学医学部 医化学教室 教授 佐藤 俊朗</p> <p>大阪大学大学院医学系研究科 教授 西田 幸二</p> <p style="text-align: center;">—講 師—</p> <p>慶應大学医学部 医化学教室 教授 佐藤 俊朗</p> <p>慶應大学医学部 医化学教室 教授 佐藤 俊朗</p> <p>理化学研究所 生命機能科学研究センター チームリーダー 森本 充</p> <p>大阪大学大学院医学系研究科 ゲノム生物学講座 (生殖遺伝学) 教授 林 克彦</p> <p>理化学研究所 生命機能科学研究センター</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒト造血幹細胞のユニークな制御機構 ・眼オルガノイド研究の展開 ・おわりに 	<p>チームリーダー 高里 実 東京大学医科学研究所 システム疾患モデル研究センター</p> <p>教授 山崎 聡 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学 (眼科学)</p> <p>教授 西田 幸二 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学 (眼科学)</p> <p>教授 西田 幸二</p>
--	--	--

国際シンポジウム (2024 Senri Life Science International Symposium)

<p>2024年 3月1日 (金) T6</p> <p>Hybrid開催 Online 193名 会場参加 116名</p>	<p>Science of Behaving and Sleeping Brains</p> <p>— 演 題 —</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Deciphering the mysteries of sleep: toward the neuronal substrate for “sleepiness” ・ The human SLEEP puzzle: genes, molecules, and circuits ・ Control of ingestion by the caudal brainstem ・ Sleeping Brain: Unveiling the Art of Artificial Induction ・ Mitochondrial Origins of the Pressure to Sleep ・ Making memories in mice 	<p>筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 機構長、教授 柳沢 正史 副機構長、教授 櫻井 武</p> <p>— 講 師 —</p> <p>柳沢 正史 筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 (WPI-IIIS) (日本)</p> <p>Ying-Hui Fu University of California San Francisco, USA</p> <p>Zachary Knight Howard Hughes Medical Institute, University of California San Francisco, USA</p> <p>櫻井 武 筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 (WPI-IIIS) (日本)</p> <p>Gero Miesenböck University of Oxford, UK</p> <p>Sheena Josselyn The Hospital for Sick Children, University of Toronto, Canada</p>
--	--	---

2. 2023年度 技術講習会 G72

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師・協賛企業
2023年 5月31日(水) 講義 (Zoom) 6月7日(水) 実習 講義 192名 (オンライン) 実習 15名 (現地)	シングルセル解析に関する技術講習 ー演 題ー 講義 (オンライン) : 2022年5月31日 (水) 13:00~17:00 「シングルセル解析を行う心得」奥崎 大介 「BD Rhapsodyを用いたシングルセル解析の概要とメリット」2023版 安田 剛 「シングルセルアプリケーションの紹介とサンプルの準備」2023版 寺倉 伸治 「シングルセル解析データの課題と未来」 劉 祐誠 「論文出版に辿り着くシングルセル解析FAQ」2023版 山下 和男 実習 (オンサイト) : 2022年6月7日 (水) 13:00~17:00 「誰でもできる! BD Rhapsodyを用いたシングルセル解析」2023版 安田 剛 「Chromium Controllerを用いたエマルジョン形成の実施」2023版 寺倉 伸治 「解析データを「ざっと」理解するために」2023版 山下 和男	国立大学法人大阪大学 免疫学フロンティア研究センター ヒト免疫学 (単一細胞ゲノミクス) 特任准教授 奥崎 大介 ー講 師ー ・国立大学法人大阪大学 免疫学フロンティア研究センター ヒト免疫学 (単一細胞ゲノミクス) 奥崎 大介 ・国立大学法人大阪大学 免疫学フロンティア研究センター ヒト免疫学 (単一細胞ゲノミクス) 劉 祐誠 ・BD Bioscienceアプリケーションスペシャリスト 安田 剛 ・10x Genomics サービスサポート部 シニアフィールドアプリケーションサイエンティスト 寺倉 伸治 ・KOTAI バイオテクノロジー株式会社 代表取締役社長 山下 和男

3. 新適塾

(1) 未来創薬への誘い

コーディネーター： 大阪大学大学院薬学研究科 生物有機化学分野 小比賀 聡
 大阪大学大学院薬学研究科 分子生物学分野 水口 裕之

開催日	演題	講師
第61回 4月24日(月) web開催 Online 321名	新規創薬モダリティとしての mRNA	東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生体材料機能医学分野 教授 位高 啓史
第62回 8月21日(月) Hybrid開催 Online 156名 会場参加 39名	薬物動態を左右する転写後調節の解明と創薬への展開	金沢大学 ナノ生命科学研究所/医薬保健研究域薬学系 教授 中島 美紀
第63回 10月17日(火) Hybrid開催 Online 185名 会場参加 32名	骨格筋の再生・適応能力と創薬への応用	大阪大学大学院薬学研究科 再生適応学分野 教授 深田 宗一郎
第64回 1月10日(水) Hybrid開催 Online 237名 会場参加 34名	病は腸から! 知られざる腸内細菌・腸管免疫の功罪	慶應義塾大学薬学部 生化学講座 教授 長谷 耕二

(2) 脳はおもしろい

コーディネーター：大阪大学大学院生命機能研究科 細胞分子神経生物学研究室 山本 亘彦
大阪蛋白質研究所 分子発生学研究室 古川 貴久

開催日	演題	講師
第41回 6月27日(火) Hybrid開催 Online 191名 会場参加 39名	神経ペプチド探索からはじまる新規生理機能の探求	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 副機構長/教授 櫻井 武
第42回 9月7日(木) Hybrid開催 Online 159名 会場参加 25名	温度を感じるメカニズム	自然科学研究機構 生理学研究所 細胞生理研究部門 教授 富永 真琴
第43回 12月26日(火) Hybrid開催 Online 158名 会場参加 37名	言語の系統発生と個体発生のための生物学的および認知的基盤	慶應義塾大学 環境情報学部 教授 今井 むつみ
第44回 3月15日(金) Hybrid開催 Online 129名 会場参加 22名	Online and offline LTP during memory consolidation	京都大学大学院医学研究科 システム神経学理学分野 教授 林 康紀

(3) 難病への挑戦

コーディネーター：大阪大学大学院医学系研究科 分子神経学 山下 俊英
大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任教授 菊池 章

開催日	演題	講師
第54回 5月19日(金) Hybrid開催 Online 225名 会場参加 42名	老化細胞を標的としたがん克服への挑戦	公益財団法人がん研究会 がん研究所細胞老化研究部 部長 高橋 暁子
第55回 9月19日(火) Hybrid開催 Online 124名 会場参加 34名	難病領域における患者レジストリ活用の動向～難病プラットフォームを例に～	聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 主任教授 山野 嘉久
第56回 11月16日(木) Hybrid開催 Online 124名 会場参加 34名	腫瘍血管の異常性とがんの悪性化	北海道大学大学院 歯学研究院 口腔病態学分野 教授 樋田 京子
第57回 2月21日(水) Hybrid開催 Online 235名 会場参加 37名	アルツハイマー病の分子細胞病態解明から創薬研究	東京大学大学院薬学系研究科 機能病態学教室 教授 富田 泰輔

4. AKIRA塾【2023年度からの新企画】

コーディネーター： 千里ライフサイエンス振興財団 理事長 審良 静男

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師
第1回 2023年 7月18日(火) 会場 58名	ブタの肝臓から50年	大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫・生化学 特任教授 大阪大学 荣誉教授/名誉教授 京都大学 名誉教授 長田 重一
第2回 2024年 2月19日(月) 会場 54名	新世代ADC技術の創製とトラスツズマブ デルクステカンの研究開発	第一三共株式会社 執行役員 研究開発本部 研究統括部長 グローバル研究ヘッド 我妻 利紀

5. 千里ライフサイエンス市民公開講座

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師
第87回 10月14日(土) Hybrid開催 Web 95名 会場 68名	千里ライフサイエンス市民公開講座 第87回 高齢者の視力と聴力 —演 題— 開催にあたって 高齢者の眼底の病気 意外と知らない目が赤くなる病気 高齢者のきこえと健康	国立循環器病研究センター 名誉総長 北村 惣一郎 一般財団法人 住友病院 名誉院長・最高顧問 松澤 佑次 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学(眼科学) 教授 西田 幸二 —講 師— 公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 理事長 審良 静男 大阪大学大学院医学系研究科 眼免疫再生医学共同研究講座 特任准教授 崎元 晋 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学(眼科学) 講師 橋田 徳康 大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師 太田 有美
第88回 3月23日(土) Web 67名 会場 71名	千里ライフサイエンス市民公開講座 第88回 市民公開講座「高齢者の運動障害」 —演 題— 開催にあたって 高齢者の運動障害と病気 高齢者の筋力の低下や筋肉の病気など 脳卒中後の運動障害とリハビリテーション	国立循環器病研究センター 名誉総長 北村 惣一郎 一般財団法人 住友病院 名誉院長・最高顧問 松澤 佑次 大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授 望月 秀樹 —講 師— 公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 理事長 審良 静男 近畿大学医学部 脳神経内科 主任教授 近畿大学ライフサイエンス研究所 副所長 永井 義隆 大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 生体病態情報科学講座 教授 高橋 正紀 社会医療法人大道会副理事長 森之宮病院 院長代理 宮井 一郎

6. 小学生高学年生向け「小学生サイエンススクール」

開催日	コーディネーター・講師	参加児童
8月18日(金) 大阪大学 豊中キャンパス 理学部講義室	コーディネーター 大阪大学大学院理学研究科 教授 山口 浩靖 10:00 - 12:00 手作り分光器で光を分けよう！ 講師 大阪大学大学院理学研究科 教授 上田 貴洋 13:00 - 15:00 「高分子」を水に溶かすと 講師 大阪大学大学院理学研究科 教授 寺尾 憲	小学生34名 保護者27名

7. 高校生対象「ライフサイエンスセミナー：研究者と語ろう」

コーディネーター： 大阪大学大学院医学系研究科 竹田 潔

開催日	演題	講師	参加者
2023年 8月7日(月)	第15回 高校生事業 研究者と語ろう ■ 午前の部 IFReC・微研見学ツアー (先着30名) ■ 午後の部 研究セミナー — 演 題 — ・はじめに ・失明ゼロを目指す眼の最新研究 ・宇宙は広い！ ・高校生と研究者の意見交換会	IFReCと共催(会場:IFReC谷口記念講堂、IFReC研究室見学付き) 主催：大阪大学免疫学フロンティア研究センター (IFReC)、千里ライフサイエンス振興財団 後援：大阪府教育委員会 協力：大阪大学21世紀懐徳堂 — 講 師 — IFReC拠点長・大学院医学系研究科 教授 竹田 潔 大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授 福嶋 葉子 大阪大学大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻 教授 長峯 健太郎	参加者 午前26名 午後43名
2023年 9月20日(水)	出前授業：高槻中学校・高等学校 演題： ウイルス界への招待：ウイルスと私たち、ウイルスと地球環境	講師： 緒方 博之 先生 京都大学化学研究所附属バイオインフォマティクスセンター 教授	中学17名 高校1名 PTA広報3名 教員1名
2023年 11月29日(水)	出前授業：高槻中学校・高等学校 演題： バイオインフォマティクスによるDNA解析で、環境問題としての薬剤耐性菌に挑む！	講師： 五味 良太 先生 京都大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻 助教	中学21名 高校9名 教員1名
2023年 10月23日(月)	出前授業：金蘭千里中学校・高等学校 演題： 食品添加物と腸内細菌	講師： 栗原 新 先生 近畿大学生物理工学部 食品安全工学科 准教授	生徒162名、 教職員10名
2024年 1月24日(水)	出前授業：兵庫県立川西緑台高等学校 演題： 健康にかかわる腸内細菌	講師： 竹田 潔 先生 IFReC拠点長、大阪大学大学院医学系研究科 教授	生徒544名、 教員20名

8. 千里ライフサイエンスフォーラム

コーディネーター： 阪大微生物病研究会 米田 悦啓

開催月日	演題	講師	再生回数
355回 2023年 4月18日(火) 会場+録画配信	細胞老化と体の老化	大阪大学 微生物病研究所 教授 原 英二	140回 会場参加31名

356回 2023年 5月17日(水) 会場+録画配信	メタボ・フレイルとこれからの栄養学	一般財団法人 阪大微生物病研究会 副理事 阿部 圭一	132回 会場参加27名
357回 2023年 6月14日(水) 会場+録画配信	人新世の意味をゴリラと考える	総合地球環境学研究所 所長 山極 壽一	96回 会場参加33名
358回 2023年 7月12日(水) 会場+録画配信	宇宙開発よもやま話	学校法人大阪滋慶学園 滋慶医療科学大学 教授 小鐘 幸雄	80回 会場参加28名
359回 2023年 9月11日(月) 中止/延期	古代ゲノムが解明する日本人の起源	独立行政法人 国立科学博物館 館長 篠田 謙一	—
360回 2023年 10月10日(火) 会場+録画配信	数奇(すき)の雑談(ぞうだん)	京都府立大学客員教授、茶道資料館顧問 筒井 紘一	65回 会場参加28名
361回 2023年 11月6日(月) 会場+録画配信	接木の研究で広がる植物科学	京都大学大学院 理学研究科 生物科学専攻(植物生理学) 教授 野田口 理孝	61回 会場参加30名
362回 2023年 12月13日(水) 会場+録画配信	古代ゲノムが解明する日本人の起源	独立行政法人 国立科学博物館 館長 篠田 謙一	127回 会場参加39名
363回 2024年 1月11日(木) 会場+録画配信	蝶が見る色の世界	総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター 教授 蟻川 謙太郎	107回 会場参加27名
364回 2024年 2月5日(月) 会場+録画配信	建物の地震対策 ～過去の地震被害から学ぶ～	東京大学生産技術研究所 教授 国立研究開発法人 防災科学技術研究所兵庫耐震工学研究センター センター長 中埜 良昭	77回 会場参加33名
365回 2024年 3月14日(木) 会場+録画配信	台湾客家の動物文化と生命倫理	国立民族学博物館 学術資源研究開発センター 教授 野林 厚志	59回 会場参加27名

9. 第1回 千里LF産学学術交流会

コーディネーター： 千里ライフサイエンス振興財団 理事長 審良 静男
 大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任教授 木下 タロウ

開催日：2023年12月22日(金)

参加者リスト

学：2017年岸本基金研究助成対象者、6名

上野 将紀	新潟大学 脳研究所 システム脳病態学分野 教授
笹井 美和	大阪大学 微生物病研究所感染病態分野 准教授
林 悠	東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻 教授
宮崎 牧人	理化学研究所 生命機能科学研究センター 構成的細胞生物学研究チーム チームリーダー
村山 正宜	理化学研究所 脳神経科学研究センター 触知覚生理学研究チーム チームリーダー
安井 典久	岡山大学学術研究院医歯薬学域 (薬学系) 准教授

産：製薬会社、8社 26名

植松 直也	大塚製薬	大阪創薬研究センター 創薬戦略部 部長
周藤 俊樹	大塚製薬	取締役 研究部門担当(兼)大阪創薬研究センター長
高場 準二	大塚製薬	大阪創薬研究センター 先端創薬研究所 神経変性疾患研究室 室長
濱口 修一	大塚製薬	大阪創薬研究センター 先端創薬研究所 免疫研究部 自己免疫疾患研究室 室長
永瀆 康晴	大塚製薬	大阪創薬研究センター 先端創薬研究所 免疫研究部 自然免疫研究室 室長
與語 健二	中外製薬	創薬企画推進部 研究ネットワーク推進グループ
浜田 裕公	中外製薬	創薬企画推進部 研究ネットワーク推進グループ
清水 勝	中外製薬	創薬企画推進部 研究ネットワーク推進グループ 課長
森村 浩三	田辺三菱製薬	創薬本部 神経科学創薬ユニット 主席研究員
福留 大輔	田辺三菱製薬	創薬本部 神経科学創薬ユニット 神経薬理小児疾患グループ グループ長
大野 研	田辺三菱製薬	創薬本部 創薬基盤研究所 グループ長
福田 元	田辺三菱製薬	ファーマ戦略本部 医療政策部 イノベーション企画グループ 主幹
杉山 哲也	小野薬品工業	米国財団推進室 室長
海老沼 五百理	小野薬品工業	研究本部 ニューロロジー研究センター 研究提携化
吉川 直樹	塩野義製薬	事業開発部 Technology & Investmentグループ
有岡 伸吾	塩野義製薬	事業開発部 Technology & Investmentグループ 専任課長
小川 公一	塩野義製薬	創薬疾患研究所 ニューロサイエンス 2 グループ グループ長
玉野 竜太	塩野義製薬	研究本部 新領域開拓研究 2G 主任研究員・サブグループ長
藤村 健	武田薬品工業	Center for External Innovation Japan/APAC リード
近藤 伸一	武田薬品工業	ニューロサイエンス創薬ユニット パイプラインサステナビリティ&パートナーシ ップ
		リサーチマネージャー
印部 久代	住友ファーマ	研究企画推進部
山中 貢	住友ファーマ	リサーチディビジョン 薬理研究ユニット ユニット長
永田 英孝	住友ファーマ	リサーチディビジョン 初期創薬担当研究プロジェクトディレクター
栗田 光將	住友ファーマ	リサーチディビジョン 薬理研究ユニット第4グループ グループマネージャ
大郷 真	エーザイ	DHBLオフィス アカデミア・インダストリーアライアンス部 ADサイエンティフィック フェロー
根岸 崇大	カン研究所	戦略企画部 DHBLオフィス アカデミア・インダストリーアライアンス部 日本室

研究紹介 (講演、ポスター)

- ・ 中枢神経の損傷における神経回路の再編 (上野 将紀)
- ・ 細胞内における自己・非自己認識機構の解明 (笹井 美和)
- ・ レム睡眠からアプローチする精神・神経疾患の理解とその克服 (林 悠)
- ・ 人工細胞で切り拓く生命科学研究の現状と将来展望 (宮崎 牧人)
- ・ 高速広視野2光子顕微鏡で拓く脳の新世界 (村山 正宜)
- ・ 一本鎖モネリンを非抗体骨格タンパク質とする人工結合タンパク質の作製基盤構築 (安井 典久)